

- ②～③ 喬木中学校福祉体験
- ④ 赤い羽根共同募金配分金事業／認知症サポーター養成講座
高齢者クラブマレットゴルフ大会開催
- ⑤ 定時評議員会開催
- ⑥ 令和5年度事業内容
- ⑦ たかぎボランティア・地域活動情報誌さくみち
- ⑧ おしらせ／3か月の予定／職員の一言

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス http://takagi-syakyo.com/
●印 刷● 龍共印刷株式会社

災害ボランティアセンター運営訓練



地域とともに

本年度の訓練は7月5日に第一部研修会、7月9日に第二部運営訓練として二日間行われました。「災害」それは当たり前にあった日常を奪われ、地域のコミュニティさえ破壊されてしまいます。災害からの早期の復旧・復興のあり方、被災者本位の自立・生活再建を目指すため、これからの社会に求められる災害ボランティアセンターの役割と地元社協に期待される活動とは何かをテーマに行いました。

講師に長野県社会福祉協議会の山崎博之氏をお招きし、社協職員に加え村内の自主防災組織の皆様ほか、民生児童委員、V-net ベリー、行政職員の方々にご参加いただきました。多くの方にご参加いただく中で、日頃から顔を合わせ「信頼関係」を築いていくことが、困った際に助け合える関係性や受援力に繋がるなど、それぞれの立場で考える良い機会となりました。

学んで、体験して、交流しました 喬木中学校福祉体験

福祉体験事前学習

～中学校で福祉体験に向けて福祉について授業を行いました。

令和 5 年 6 月 19、20 日と二日間にわたり、喬木中学校 3 年生を対象にした福祉についての授業を行いました。1 日目は「なずなの会」の皆さんによる認知症について、2 日目は村内の福祉事業所の職員の皆さんに参加していただき、福祉事業所紹介と利用者様と接する時に大切にしている事等について学習し、福祉について考えました。この事前学習を活かし、7 月に行われる福祉体験につなげました。



「なずなの会」認知症の方への接し方寸劇



村内福祉事業所による発表

7月5、6、7日の3日間 各事業所で福祉体験を受入れました！

特別養護老人ホーム 喬木荘

喬木荘へは7 名福祉体験学習に来てくれました。車椅子体験では、廊下や坂道を実際に走行し、移乗用リフトでは、ベッドから車椅子へ移る場面を体験。「思ったよりも気持ちよくて安心して乗れた」と福祉用具を体験できました。介護食として標準の大きさ、細かい刻み、ペースト状の物を試食「形や柔らかさが違って味は全て同じで美味しかった。」との感想もありました。

最終日には利用者様の七夕の願い事を聞き、飾りつけを一緒に行いました。また、中学生の司会進行で喬木村に関するクイズや文字の並び替えクイズ、手遊びの発表がありました。利用者様も夢中になって答えたり、拍手が沸き起こったりしてとても盛り上がりしました。



デイサービスセンターふれ愛

福祉体験に5名の生徒が来てくれました。デイサービスの事業所説明を行い、車椅子の介助側、利用者側を体験していただきました。車椅子を見たことはあるけれど、操作や体験ははじめてとの事で慎重に操作していました。

利用者様に中学生が来たことを伝えると「運動は何をやっているの?」「どこの地区?」など質問をされ、ともに笑顔で会話をしていました。

七夕に合わせて中学生と利用者様と一緒に大きな七夕飾りを作りました。利用者様が中学生に話しかけ、中学生が利用者様を補助しながら、互いに協力をして壁一面に大きな天の川と七夕を飾る事ができました。

最終日に行われた風船掬いでは、中学生が司会進行を務めゲームは大盛況でした。利用者様と楽しく交流することができました。



宅老所ふれ愛

宅老所へ4名の生徒が来てくれました。初めは、利用者様とどの様に接してよいか迷う場面も見られましたが、優しく丁寧に接していました。ジャガイモ掘りや体操、製作、そして中学生の皆さん考案のトランプゲームも大変盛り上がりしました。

利用者様達も「来てくれて元気をもらえた」「凄く若返ったしとても楽しかった」と笑顔で喜んでくださっていました。中学生と利用者様との交流が、良い福祉体験との場となりました。

いきいきクラブ

福祉体験に3名の生徒が来てくれました。1日目はラベンドースティック作り、2日目はスカットボール、3日目は中学生が考えてきてくれた、ペットボトルを使ったボーリングを行いました。なかなか中学生とふれ合える機会がない為、利用者様もとても楽しく交流され「元気をもらった」「気持ちが明るくなった」「中学生の男の子ってかわいいなー」と感想がありました。耳が遠い方や、足腰が痛い方々もいましたが、中学生が大きな声で話してくれたり、利用者さんの話に耳を傾けたり、傍で寄り添う姿がありとてもいい雰囲気の中福祉体験ができました。



赤い羽根共同募金配分金事業

『希望の旅』日帰り旅行に行ってきました

障がいのある方とその介護者の交流を目的とした『希望の旅』では、5月27日(土)、参加者26名と共に、日帰り旅行に出かけました。希望の旅で県外に出かけるのは、4年ぶり。リフト付きバスを利用して、愛知県岡崎市と蒲郡市を観光。『どうする家康 岡崎大河ドラマ館』や『蒲郡竹島水族館』を見学し、『岡崎サービスエリア』で面白い物を楽しみました。参加者からは、「言葉にならないほどうれしかったです。」「いい思い出ができました。」などのうれしい感想をいただきました。

ここ数年コロナで思うように希望の旅が実施できずにいましたが、天気にも恵まれ、久しぶりに大型バスを使つての旅行は、参加者同士、声を掛け合い、とてもあたたかな旅行となりました。



どうする家康 岡崎大河ドラマ館にて



蒲郡オレンジパークにて昼食。「しらす釜めし」がとても美味しかったです。



岡崎サービスエリアにて買い物。たくさんのお土産が並び、選ぶのに迷いました。

認知症サポーター養成講座

令和5年7月1日に南農事集会所にて、認知症サポーター養成講座が行われ、南地区の多くの方に参加いただきました。喬木村保健福祉課包括支援係の細田さんによる認知症についての学習会と、キャラバンメイトであるなすなの会の皆さんによる笑いを交えた寸劇、長生き音頭などの歌や体操をとおして認知症について理解を深めることができました。今後も各地域で認知症サポーター養成講座を開催していきます。



「寸劇の様子」

歌に合わせて一緒に体を動かしました



高齢者クラブマレットゴルフ大会開催

6月27日に大原机山マレットゴルフ場にて来賓の市瀬村長、社協会長をお迎えして開催しました。各支会から、42名が参加され、歩いて身体を動かし、スコアを計算し、他地区の方とおしゃべりをしての交流もでき楽しめました。久しぶりに会う方との会話やマレットの歓声があちらこちらで上がりました。



結果

- | | | |
|-----|------|-----|
| 1 位 | 山崎英雄 | 富田 |
| 2 位 | 大平時江 | 帰牛原 |
| 3 位 | 佐藤みな | 南 |
| 4 位 | 矢澤好子 | 伊久間 |
| 5 位 | 松澤澄登 | 町 |



定時評議員会 開催

6月27日、定時評議員会が開催され、令和4年度の事業報告及び決算報告が承認されました。また、理事監事の改選が行われました。各団体の役員交代もあり、評議員が変更されましたのでご紹介いたします。

新理事、監事・評議員

理事9名 監事2名 任期令和7年6月まで

会長	座光寺秀元 (学識経験者 再任)
副会長	澤柳 岳史 (保健福祉課長 再任)
副会長	市瀬 晴康 (民生児童委員会 再任)
副会長	福澤眞理子 (村議会 社会文教委員長 新任)
理事	林 司 (公民館長 新任)
理事	後藤 香 (特養管理者 再任)
理事	吉川 和成 (区長会副会長 新任)
理事	稲葉 恭一 (学識経験者・商工会副会長 再任)
理事	松島由利子 (学識経験者・JA理事 再任)
監事	大平 宏司 (税理士 再任)
監事	城田 秋弘 (学識経験者 再任)

福祉団体の新役員紹介

喬木村身体障がい者福祉協会

会長	牧内 則久
副会長	吉川 文人
女性部長	木下 壽雄
女性副部長	木下 美幸
監事	佐々木政佳
監事	白子 喜徳
監事	小川 帰牛原

喬木村高齢者クラブ連合会

会長	市瀬 成夫
副会長	東原 靖雄
女性部長	宮下 喜譽
女性副部長	船澤 和榮
監事	塩澤 弘一
監事	松澤 澄登
監事	町 北

評議員 12名 任期令和7年6月まで

横前 元 (区長会 大和知区長)
奥村 孝 (区長会 小川区長)
下平 裕 (民生児童委員会副会長)
三石加代子 (民生児童委員会副会長)
木下 紀子 (社会教育委員長)
木下 美幸 (ボランティア連絡会副会長)
吉川 文人 (身体障がい者福祉協会副会長)
松澤 俊子 (女性団体連絡協議会副会長)
福澤 洋子 (赤十字奉仕団委員長)
市瀬 成夫 (高齢者クラブ連合会副会長)
筒井 潤 (学識経験者 金融機関)
中島 強 (学識経験者 司法書士)

いぎいぎクラブの紹介

～元気なうちから
介護予防を始めましょう～

介護保険認定前の65歳以上の方で、要支援相当の方からお元気な高齢者の方まで、介護予防と日常生活の自立支援を楽しみながら行います。

午前コース

開催日：月曜日～金曜日

時間：9:30～11:30

場所：福祉センター 1階

内容：お花見、手芸、脳トレ等 盛り沢山

利用料：400円 (おやつ、送迎付)

好評、男塾コースもあります



入浴コース

開催日：月曜日～金曜日

時間：13:30～15:30

場所：喬木村デイサービスセンターふれ愛

内容：ゆっくりとお一人で入浴できます

出来ないところはお手伝いします

利用料：500円 (おやつ、送迎付)

どちらのコースも、お気軽に見学にお越し下さい。お待ちしております。
ご希望の方は、事前に役場包括支援係又は、社協までご連絡をください。

喬木村社会福祉協議会 令和5年度事業内容

在宅介護保険事業

「住み慣れた自宅でその人らしい生活を続けられるよう支援します」

- ☐ 居宅介護支援事業（ケアマネ）
- ☐ 訪問介護事業（ヘルパー）
- ☐ 通所介護事業
 - （デイサービスふれ愛 定員 30 名）
- ☐ 地域密着型通所介護事業
 - （宅老所ふれ愛 定員 10 名）
- ☐ 介護予防・日常生活自立支援総合事業
 - ・ 訪問介護及び通所介護にて受入れ
 - ・ いきいきクラブ
 - （AM 一般コース、PM 入浴コース）
- ☐ 障がい者総合支援事業
 - ・ 訪問介護、行動援護支援、福祉輸送

施設介護保険事業「特養喬木荘」

「利用者一人一人の尊厳を守り、その人らしい生活を支え、地域の人々が安心できる福祉施設をめざします」

- ☐ 本入所 対象:要介護3以上 定員50名
- ☐ 短期入所 対象:要支援以上 定員15名

令和5年度 社協会費のお願い

社協会費は地域住民同士の支え合い活動やボランティア活動等地域福祉事業を進めるための大きな資金となり活かされています。会費納入のご協力をお願い申し上げます。

会費の種類

一般会費 一□ 1,000 円
〈全世帯対象〉

賛助会員 一□ 3,000 円
〈地域づくりに賛同して下さる個人〉

特別会員 一□ 5,000 円
〈地域づくりに賛同して下さる法人〉



地域福祉事業

□総合相談事業

- ①住民が抱える生活課題を受け止め、地域や関係機関と連携し、解決に向けた伴走型の支援を行います。
- ②地域住民と共に支え合いの仕組みや資源開発を行っていきます。
 - ・ 生活困窮者支援（まいさぽ出張所、一次相談窓口）
 - ・ 権利擁護の推進（日常生活自立支援事業）
 - ・ 子ども支援事業
 - （子どもに対する学習・生活支援事業）
 - ・ 子どもの居場所づくり支援事業
 - ・ 貸付事業（生活福祉資金、くらしの資金）
 - ・ 生活支援事業（喬木村おたすけ隊事務局）

□ボランティア

- ①ボランティアの拠点として、住民主体によるボランティアセンターの整備充実を図る
 - ・ 情報誌「さくみち」、HP 等による情報発信
- ②ボランティア活動者が主体となって、楽しみややりがいをもって活動できるよう支援する。
 - ・ 村内ボランティア活動の支援
 - ・ ボランティア育成（中学生サマーチャレンジボランティア実施、ボランティア講座の実施）
- ③地域住民同士がつながり、支え合える地域づくりを推進する。
 - ・ 福祉教育の推進（小中校への福祉学習の出張授業や住民向け学習会の開催）
 - ・ 認知症予防事業
 - （サロン活動支援、認知症カフェ支援、認知症サポーター養成講座開催）
 - ・ 各種福祉団体等事務局（結婚相談員会、高齢者クラブ連合会、身体障がい者福祉協会、遺族会他）
 - ・ 共同募金活動の実施と配分金事業の実施
 - ・ 配食サービス
 - ・ 福祉用具、福祉車両貸出サービス
 - ・ 訪問理美容、寝具乾燥サービス
- ④災害ボランティアセンター機能の充実を図り、防災減災への取り組みを進める。
 - ・ 災害ボランティアセンター立上げ訓練実施
 - ・ 災害時要配慮者支援事業
 - （防災支え合いマップ作成支援）

たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



第 92 号

令和 5 年 7 月発行
編集・発行
喬木村社会福祉協議会
ボランティアセンター
Tel33-5520 fax33-5330

子どもと大人の世代間交流を目的とした交流の場
「ふれあい広場」を開催します。

かき氷&本格コーヒー



無料!!

おかわりできます。

「たかぎコーヒーボランティア」

大人の方に本格コーヒーあります。



みんなで作ろう!!

ミニ阿島傘



子どもさんも作れる
阿島傘
記念に作りませんか

大人の方も懐かしのあそび、ゲーム体験

「竹を使った水鉄砲を制作、体験できます」

七夕飾り作り

みんなで七夕飾り
を作り、願い事を
書きましょう!!



ゲームコーナー企画には、
お菓子の景品付き



ボラ連 & 社協共催

開催のお知らせ

ふれあい広場



赤い羽根共同募金分配金事業

7月29日(土)

10:00~12:00

みんなの広場アスポ

お友達もお誘いの上、お気軽にご参加ください。
協力ボランティア募集しています。Tel 33-5520 まで

私のつぶやき

時江のつぶやき

ボラ活動早くしたいなー!!

のほほんと過三レ、気が付けば一年の
半分が終り、年を取らねばす。
コロナも五類となり、世の中平穏な
日が戻りつつあるよネ。
長い間中止だった、ボランティア活動を
したいけど、受入口も無く淋しいな。
スーぷりに傾聴ボランティアの受入
があり、高齢者同志の助け合い
共助、共感出来、私も元気もも
うりました。

又ボランティアの仲間も早く活動
したいと言われるけど、受入口が無いと
濱目は勉強材料おまけだね。

よかつたう双葉会に声と
掛けくわすと嬉しいな。

岸中 奈津

フードドライブへの

ご協力ありがとうございました

6月に実施しましたフードドライブに多くの食料や生活用品のご寄付をいただきまして、誠にありがとうございました。
 ご寄付いただきました食料等は、社協から必要とする方々へお渡しし、受けとられた方から多くの感謝の言葉をいただいております。
 今後も社協では食料支援を行ってまいりますので、引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

『みんなでランチ』やります。

地域の食料を地域で循環したい。そして、食を通して、子どもと地域の大人との交流ができる機会をつくりたいということで、ボランティアの皆様と協働でカレーづくりを行い、食事を実施します。限定100食。なくなり次第終了です。ぜひおでかけください。

日時・場所

①令和5年8月2日(水) 11時半～13時

場所…南部防災センター

②令和5年8月7日(月) 11時～12時半

場所…福祉センター 多目的ホール

対象 子どもから大人までどなたでも

料金 子ども(高校生まで)無料 大人100円

※運営のお手伝いいただけるボランティアを募集。食料提供もお待ちしております。詳細はボランティアセンターまで。(033-55520)



社協だより 63号 訂正のお知らせ

2ページ目の結婚相談の相談員の方の氏名が間違っており大変ご迷惑をおかけしました。

正 相談員 林 司 大島砂緒里 木下光子

原 美春 福澤一成

8月の予定	心配事相談	7日(月)	10:00～11:00	アスポ
	結婚相談	19日(土)	19:30～20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	8日(火)	10:00～12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	22日(火)	10:00～12:00	アスポ
9月の予定	心配事相談	8日(金)	10:00～11:00	アスポ
	結婚相談	16日(土)	19:30～20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	12日(火)	10:00～12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	26日(火)	10:00～12:00	アスポ
10月の予定	心配事相談(中村弁護士)	6日(金)	10:00～12:00	福祉センター
	結婚相談	21日(土)	14:00～17:30	半日相談日 福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	10日(火)	10:00～12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	24日(火)	10:00～12:00	アスポ

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員のひまわり

先日、私が感じた心温まる場面です。休日、畑仕事をしておりますと、近所の保育園児の皆さんがぞろぞろと近所の畑にきました。先生から「今日は、こちらの畑で玉ネギの収穫をしたいと思います!」と伝えられると「わーい!!」はしゃぎまわる園児たち。収穫が始まると「こんな大きい玉ねぎ取れた!」「でっかい!」と無邪気な声や笑い声が響きます。雲一つない青空の下、子供たちの満面な笑顔、それを見守る地域の皆様の穏やかな笑顔…。近年見ることのできなかった懐かしの私の大好きな光景を見ることができました。温かい人と人のつながりを感じた、心が穏やかになる、いつまでも見ていたいひと時でした。 K.T

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

